

有東木資源保全隊

市町村名 静岡市葵区

地域	有東木集落一円		代表者名	宮原友光	活動期間	平成20～24年度	
協定面積 (ha)	水田	1.65	対象面積 (ha)	水田	1.65	対象資源	数量
	畑	21.30		畑	21.30	農用地	22.95ha
	草地			草地		開水路	
	計	22.95		計	22.95	パイプライン	1.7km
主要作物	茶、山葵		参加団体	農業者 委員会	うつろぎ運営 有東木町内会	ため池	
構成員	農業者	非農業者	計			農道	6.8km
人数	65	2	67			事業費(年)	669,000

主な活動内容	(基礎部分)		(農地・水向上)		(農村環境向上)		
	<ul style="list-style-type: none"> 遊休農地等の発生状況の把握 施設の点検 共同業計画の策定 草刈り かんがい前期の注油 他		<ul style="list-style-type: none"> 施設の機能診断 診断結果の記録管理 年度活動計画の策定 きめ細やかな雑草対策 パイプ内の清掃 給水栓に対する凍結防止対策 他		<ul style="list-style-type: none"> 景観形成、生活環境保全計画の策定 地域住民等との交流活動 学校教育等との連携 景観形成のための施設への植栽等 農用地を活用した景観に配慮した作付け 施設等の定期的な巡回点検、清掃 農用地を活用した景観形成活動 		

地域の概要
 比較的急峻な農用地が多く、お茶や山葵といった特産物を生産している。山葵については栽培発祥の地としてたくさんの山葵田が地域内に広がる。平成20年には第1回静岡県景観大賞を受賞するなど、すばらしい景観を有している。



地域の草刈り

目指すべき方向
 農業用施設の補修や草刈活動、子供たちとの地域清掃など、地域住民との協同活動や景観形成のための活動を地域で一体となり行い、農村環境や景観の向上、保全に取り組む。

活動の感想
 今まで当地域では当然の様に草刈や清掃といった共同活動を行ってきましたが、最近の生産物の安価や住民の高齢化の影響から、活動の持続が困難となってきています。加えて、遊休地も増え始めており、本事業でそれらにストップが掛けられればと期待し活動を行っています。



パイプライン施設の点検

課題
 若者が少なくなり今の景観がいつまで保てるか、現在活動を行っている私たちがいつまでがんばれるかが課題です。



地域の植栽活動

抱負・コメント
 子供は少なくなっても、まだまだ元気な人は地域にたくさんいるので、力を合わせて農地の保全に努めたいと思っています。また、今後何かしらイベントの計画や、コスモス畑など作りたいと考えています。